



2019年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月31日

上場会社名 株式会社グリーンズ 上場取引所 東 名
 コード番号 6547 URL https://www.kk-greens.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村木 雄哉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊藤 浩也 TEL 059(351)5593
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第2四半期の連結業績（2018年7月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第2四半期	16,095	15.1	1,937	4.5	1,937	5.5	1,305	10.9
2018年6月期第2四半期	13,981	2.2	1,853	1.6	1,836	4.1	1,177	△5.8

(注) 包括利益 2019年6月期第2四半期 1,306百万円 (10.0%) 2018年6月期第2四半期 1,187百万円 (△6.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第2四半期	101.56	—
2018年6月期第2四半期	93.03	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第2四半期	18,915	55.2	10,442	55.2	10,442	55.2
2018年6月期	17,132	54.5	9,339	54.5	9,339	54.5

(参考) 自己資本 2019年6月期第2四半期 10,442百万円 2018年6月期 9,339百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2019年6月期	—	0.00	—	—	—
2019年6月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年6月期の連結業績予想（2018年7月1日～2019年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,026	14.3	2,273	19.1	2,258	21.1	1,507	26.7	117.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年6月期2Q	12,886,200株	2018年6月期	12,847,500株
② 期末自己株式数	2019年6月期2Q	42株	2018年6月期	42株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年6月期2Q	12,858,605株	2018年6月期2Q	12,659,997株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年7月1日から2018年12月31日まで)における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が継続し、回復基調が穏やかに継続しました。ただし、米中関係をはじめとする通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響については引き続き留意する必要があります。

ホテル業界におきましては、2018年12月27日に観光庁が公表している最新の宿泊旅行統計調査(2018年11月第1次速報)によりますと、当社グループの主要事業であるビジネスホテルの客室稼働率は、79.3%で前年同月比0.1%の減少となったものの、高水準での稼働が続いております。また、国内全体の延べ宿泊者数は4,277万人泊で前年同月比1.6%の増加となり、依然として好調に推移しております。あわせて、2019年1月16日に日本政府観光局が発表した資料によりますと、訪日外客数(2018年12月推計値)は、10月以降は前年同月を上回り、12月では4.4%増の263万人と過去最高となりました。

このような経済状況の下で、当社グループにおいて宿泊特化型のビジネスホテルを展開するチョイスホテルズ事業では、第1四半期における自然災害によるキャンセル等の影響があったものの、第2四半期では北海道、東北、東海や九州などのインバウンド需要や観光、イベント需要が堅調で客室単価を伸ばさせることができました。また、関西地区の店舗におきましては、競合他社のホテル数の急増によって競争が激化し、客室稼働率が低下いたしましたが、柔軟な価格戦略によって客室単価を維持することができました。さらに、9月末から10月初旬にかけて、当事業の新たな取り組みであるComfort Library Cafeを設置したコンフォートホテル宮崎(宮崎県宮崎市)、コンフォートホテル神戸三宮(兵庫県神戸市中央区)、コンフォートホテル高知(高知県高知市)の3店舗の開業が当第2四半期連結累計期間の売上高に貢献し、当事業の売上高は前年同期比17.4%増の12,024百万円と好調に推移しました。

一方、地域特性に合わせて宴会場等を併設したシティホテルを中心に展開するグリーンズホテルズ事業では、特に三重県内における大型商業施設建設や製造業の工事等の堅調なビジネス需要に加え、夏季の高校総体、秋季の観光需要や各種イベントの需要等を取り込み、客室稼働率を維持し、客室単価を大きく上昇させることができ、当事業の売上高は前年同期比8.9%増の3,977百万円と好調に推移しました。

また、当社グループ全体では、上記3店舗の新規出店により、当第2四半期末時点でホテル軒数は95店舗、客室数はチョイスホテルズ事業10,116室、グリーンズホテルズ事業3,294室の合計13,410室となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高16,095百万円(前年同期比15.1%増)、営業利益1,937百万円(同4.5%増)、経常利益1,937百万円(同5.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,305百万円(同10.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産につきましては18,915百万円(前連結会計年度末17,132百万円)と、1,783百万円増加いたしました。

うち流動資産は、8,683百万円(同7,481百万円)と、1,201百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金の増加等によるものであります。

固定資産は、10,232百万円(同9,650百万円)と581百万円増加いたしました。これは主に差入保証金の増加、新規出店に伴う建設仮勘定の増加によるものであります。

負債につきましては、8,472百万円(同7,792百万円)と680百万円増加いたしました。

うち流動負債は7,261百万円(同7,074百万円)と186百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等の増加によるものであります。

固定負債は1,211百万円(同717百万円)と493百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加によるものであります。

純資産につきましては10,442百万円(同9,339百万円)と、1,103百万円増加いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は55.2%(前連結会計年度末比0.7ポイント増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の予想につきましては、前回発表の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,364,311	6,176,611
売掛金	1,154,163	1,308,551
原材料及び貯蔵品	99,189	130,816
その他	864,715	1,067,464
貸倒引当金	△577	△260
流動資産合計	7,481,803	8,683,184
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,312,358	1,271,754
工具、器具及び備品(純額)	402,885	407,802
土地	2,225,918	2,225,918
リース資産(純額)	100,493	135,719
その他	—	488,880
有形固定資産合計	4,041,656	4,530,075
無形固定資産		
358,326		334,693
投資その他の資産		
投資有価証券	57,801	54,067
長期貸付金	53,633	49,400
差入保証金	4,887,821	5,015,400
その他	309,372	306,826
貸倒引当金	△58,000	△58,000
投資その他の資産合計	5,250,627	5,367,695
固定資産合計	9,650,610	10,232,464
資産合計	17,132,413	18,915,648

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,002,792	1,165,211
短期借入金	120,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	3,771,161	3,391,164
未払金	698,522	649,314
未払費用	631,040	659,231
未払法人税等	433,673	725,078
未払消費税等	131,469	201,723
その他	286,186	349,695
流動負債合計	7,074,845	7,261,417
固定負債		
長期借入金	112,500	559,163
資産除去債務	433,344	452,176
その他	171,863	199,972
固定負債合計	717,708	1,211,312
負債合計	7,792,553	8,472,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,921,032	1,948,025
資本剰余金	1,921,032	1,948,025
利益剰余金	5,498,382	6,547,337
自己株式	△67	△67
株主資本合計	9,340,379	10,443,321
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,458	△403
繰延ヘッジ損益	△3,978	—
その他の包括利益累計額合計	△520	△403
純資産合計	9,339,859	10,442,917
負債純資産合計	17,132,413	18,915,648

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
売上高	13,981,718	16,095,970
売上原価	9,829,431	11,366,532
売上総利益	4,152,287	4,729,438
販売費及び一般管理費	2,298,473	2,791,780
営業利益	1,853,813	1,937,658
営業外収益		
受取利息	632	552
受取保険金	973	5,498
その他	11,146	15,881
営業外収益合計	12,752	21,933
営業外費用		
支払利息	26,622	19,420
その他	2,965	3,047
営業外費用合計	29,587	22,467
経常利益	1,836,977	1,937,123
特別損失		
固定資産除却損	2,177	4,333
特別損失合計	2,177	4,333
税金等調整前四半期純利益	1,834,800	1,932,790
法人税等	657,004	626,885
四半期純利益	1,177,796	1,305,904
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,177,796	1,305,904

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,177,796	1,305,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,409	△3,861
繰延ヘッジ損益	3,978	3,978
その他の包括利益合計	9,388	116
四半期包括利益	1,187,184	1,306,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,187,184	1,306,021

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,834,800	1,932,790
減価償却費	190,525	214,189
のれん償却額	9,413	9,413
受取利息及び受取配当金	△936	△927
支払利息	26,622	19,420
売上債権の増減額(△は増加)	13,490	△154,387
たな卸資産の増減額(△は増加)	△25,091	△31,626
仕入債務の増減額(△は減少)	103,695	162,418
未払消費税等の増減額(△は減少)	20,638	70,253
その他	△67,111	△39,617
小計	2,106,048	2,181,925
利息及び配当金の受取額	936	927
利息の支払額	△26,332	△19,465
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△421,197	△335,648
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,659,454	1,827,739
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△76,768	△602,654
無形固定資産の取得による支出	△43,288	△56,823
投資有価証券の取得による支出	△1,798	△1,798
差入保証金の差入による支出	△61,104	△167,708
差入保証金の回収による収入	15,899	31,371
長期前払費用の取得による支出	△9,007	△11,173
投資活動によるキャッシュ・フロー	△176,068	△808,787
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△442,025	△433,334
配当金の支払額	△252,534	△256,493
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6,477	△16,824
その他	△67	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△701,105	△206,652
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	782,280	812,299
現金及び現金同等物の期首残高	5,049,948	4,834,311
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,832,229	5,646,611

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、ホテル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

(1) 生産実績

該当事項はありません。

(2) 受注実績

該当事項はありません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりであります。なお、当社グループはホテル事業の単一セグメントであるため、事業部門別に記載しております。

事業部門の名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	前年同期比 (%)
チョイスホテルズ事業 (千円)	12,024,096	117.4
グリーンズホテルズ事業 (千円)	3,977,563	108.9
その他の事業 (千円)	94,310	105.7
合 計 (千円)	16,095,970	115.1

- (注) 1. 事業部門間の取引については相殺消去しております。
 2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、当該割合が100分の10以上の相手先がないため、記載を省略しております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。